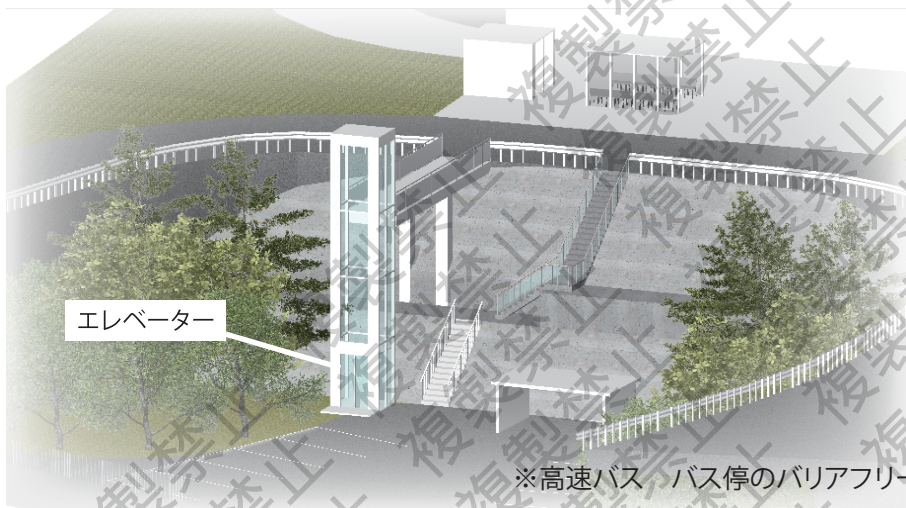


# 新しい風で、次世代のために 大村市を変える!!

## ✓ 子育て世帯も安心のバリアフリー化



※高速バス バス停のバリアフリー化イメージ

バリアフリー化された社会は子育て世帯も安心して子育てできる環境でもあると思います。大村市内を見渡すとバリアフリー化とは程遠いものを感じます。まず公共交通機関の高速バスの停留所は急な階段や段差だらけです。早急に関連団体と協力しバリアフリー化を推進していきます。

## ✓ 企業誘致もいいけど 地場産業を生かした起業家育成!

## ✓ レジ袋を市指定のごみ袋へ! ゴミ袋に広告スペースを設け稼ぐ!

環境省がレジ袋の有料化を法律で義務づける方針を固めました。少量の生ごみって処分にも困りますよね! レジ袋を市指定のごみ袋にします。既に静岡県沼津市ではレジ袋が市指定のごみ袋になっています。また北九州市ではごみ袋に企業広告を載せ広告収入を得ています。大村市もスペースを有効活用し広告収入獲得を目指します。税収頼みの自治体から、自ら稼ぐ自治体を目指します。



## ✓ 野岳湖のアクティビティー利用!

野岳湖は大村市の財産であり、市民にも開放すべきだと考えます。海外では自然を生かしたアクティビティーが観光資源となっている地域もあります。大村市の野岳湖などをサップやカヤックなどで利用できるように、市民に開放します。

## ✓ 国際線増便で観光客&輸出増加!

長崎空港国際線の貨物取扱量は2017年度は52トン、隣の佐賀空港でも1893トンあります。鮮魚や農作物の輸出が県外港湾、空港を経由して輸出されている可能性があります。国際線を増便すれば、観光客も輸出も増加する可能性を秘めています。

## ✓ グローバル人材の育成

1コマ200円程度で英会話を受けることができる国と、ICTを活用し、英語を学びたくても、家庭の事情で出来ないお子さんが、小学校高学年次にオンライン英会話を無料にて受講することができる環境を整えることがコスト面的に考えても可能ではないかと考えます。

## ✓ 疑いようのないクリーンな政治を! 政治団体への寄付金を規制!

疑いようのない、政治家と有権者のクリーンな関係を保ち、政治の腐敗を防止するために以下の提案をします。地方公共団体の議会の議員及び長の関係政治団体への寄付金を規制する条例を作ることを提案します。政治不信の原因にもなりかねません。

## ✓ 大村市限定 電子マネーカードの交付検討!

おむらんカード(仮)を市民の皆様全員に交付します。将来的には、生活保護費、年金、子ども手当などの給付をこのおむらんカード(仮)にチャージという形で給付し、大村市内で買い物やサービスを利用できるようにします。



## ✓ 「幼老複合施設」の 設置を検討!!

老人ホームと保育施設の機能を併せ持つ「幼老複合施設」を設置します。お年寄りの声と経験を、子どもたちに伝えていくことが重要だと考えます。子どもたちとの触れ合いが、認知症予防になるという研究結果があります。



## ✓ 働くママを応援!! ママが 安心して働ける環境作り!!

保育園や学童保育所の保育士さんや指導員不足が深刻です。保育士・補助員を増やすなどの対策により、保育士の方々が休日をしっかりと休んでいただける環境作りを行ってまいります。



## ✓ いじめ・不登校対策! 部活動外部顧問・教員の増員!

いじめ対策や不登校に最も効果があるとされている教員の増員を提案します。また、未経験の教師にも部活動の顧問を任せている、現状の部活の在り方を抜本的に見直し、外部顧問を増員します。教員の過労死ラインを超えた残業も問題です。



## ✓ キャリア教育・インターンシップ 教育バウチャーの早期導入!!

自分の大切な将来、進路を決めるため、キャリア教育・インターンシップを推進します。親の所得に応じてバウチャー券を発行し、習い事や、学習塾などにも、このバウチャー券を利用して通えるようにします。



## ✓ 道路空間の見直しによる 自転車道の整備!!

自転車道の整備により、安全で快適な自転車利用環境の創出。自転車道の整備によりドライバーや歩行者が安全で快適に道路を利用できます。



## ✓ 子ども朝食堂の開始を提案!

広島県は小学生に朝食を無料で提供するモデル事業を始めました。大村でもフードバンクを開設し、フードバンクを利用した、こども朝食堂の導入を提案します。生活が困難な世帯の児童が、朝食をとらず、学習面でもまずく傾向がみられるため、これに対処いたします。民間の方々が行っている子ども食堂がありますが、本来であれば子どもの貧困対策は行政が率先して取り組むべき課題です。



<http://www.masataka-omura.com>



中村 まさたか

検索

ご意見・  
ご相談は  
お気軽に

このチラシに関するお問い合わせは、中村 まさたか後援会事務局まで  
〒856-0805 大村市竹松本町676-17  
Tel: 080-6457-5110 Fax: 020-4624-8750  
E-mail: info@masataka-omura.com

中村まさたかの見解を紹介します。

NEWS

NEWS拡大版第2号 2019年1月号外  
発行/中村まさたか後援会事務所